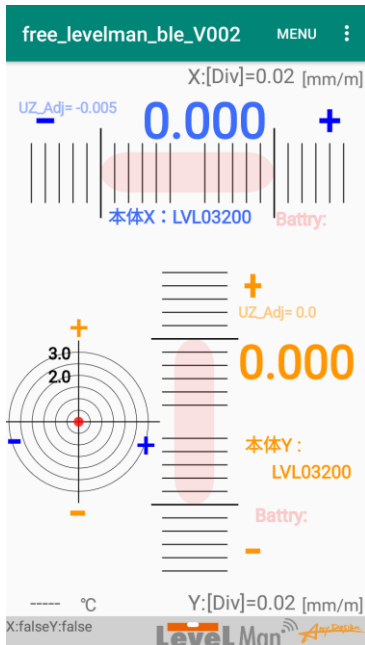
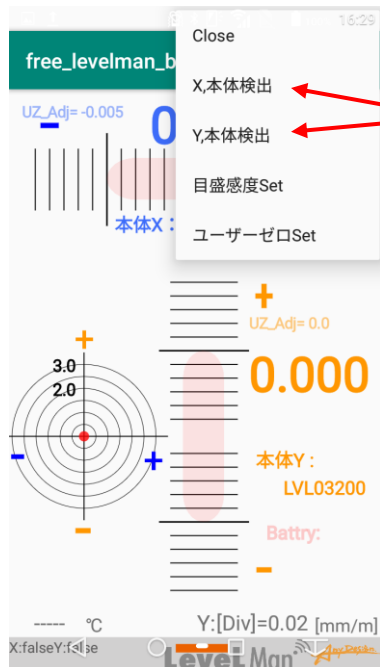


初期画面



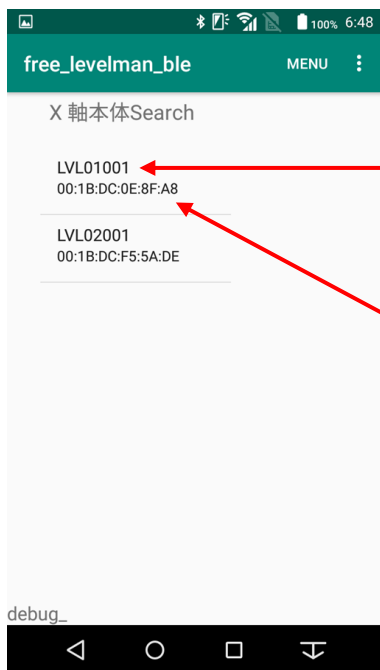
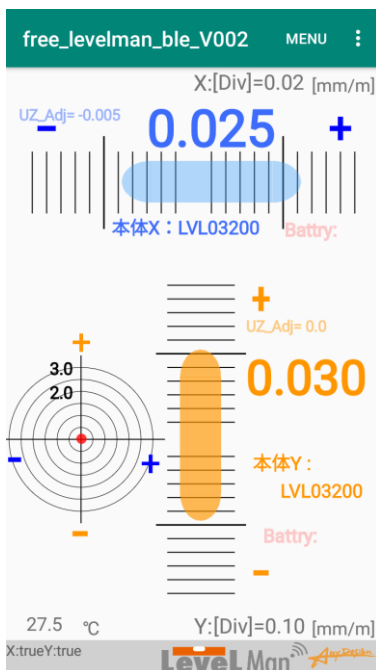
① MENU



本体検出

次回から本体(ADL-3)の電源ONのみ。

② 本体選択

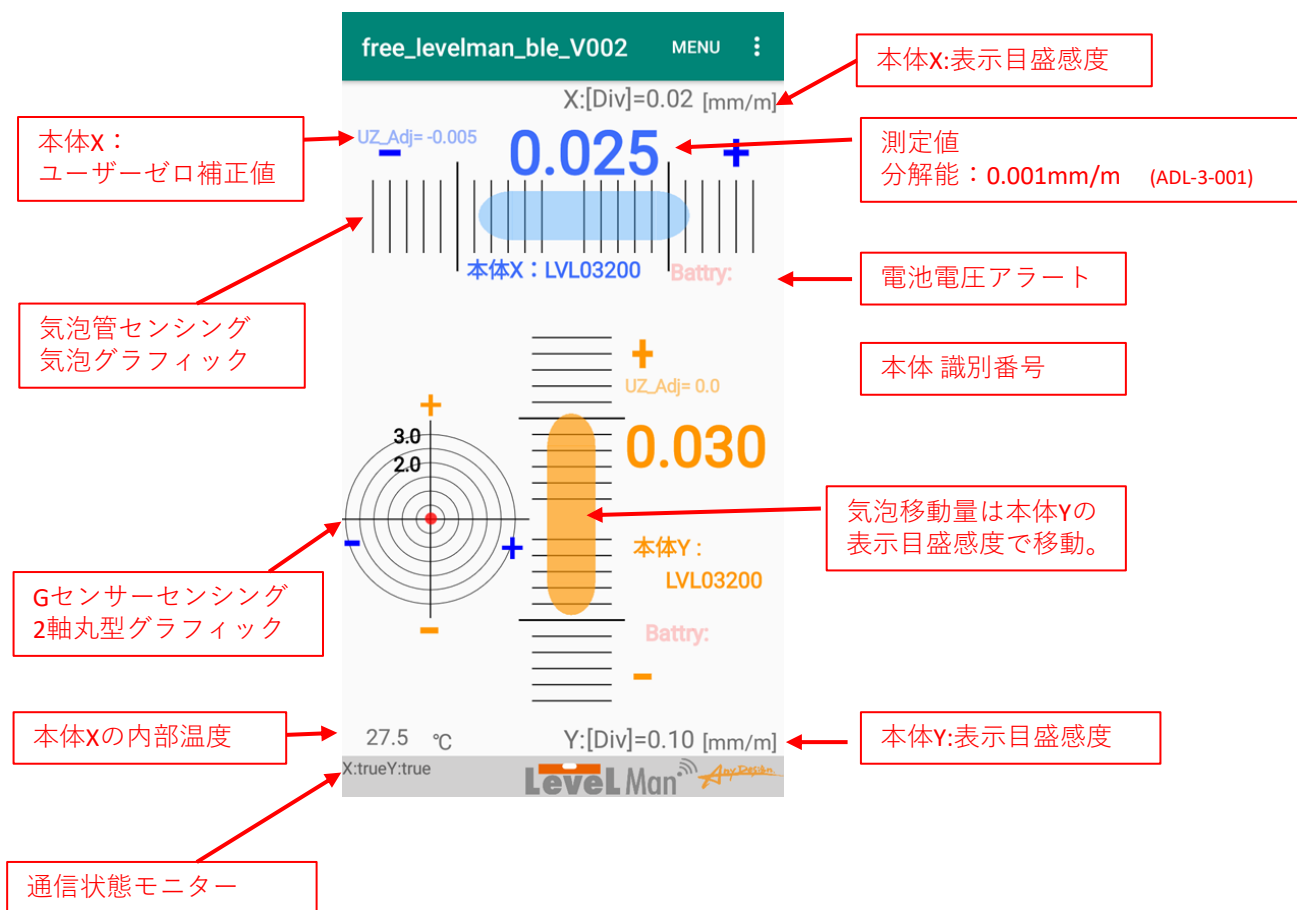


選択

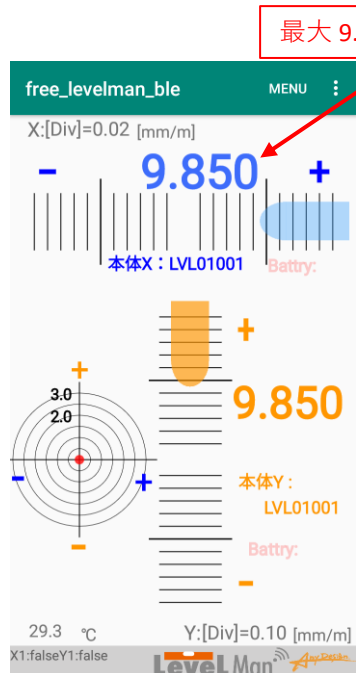
(下5桁が製品番号の
下5桁と同じ)

dongleのMACアドレス。
アプリはMACアドレスで
本体を識別しています。
本体のdongleを入れ替
えたら再設定が必要です。

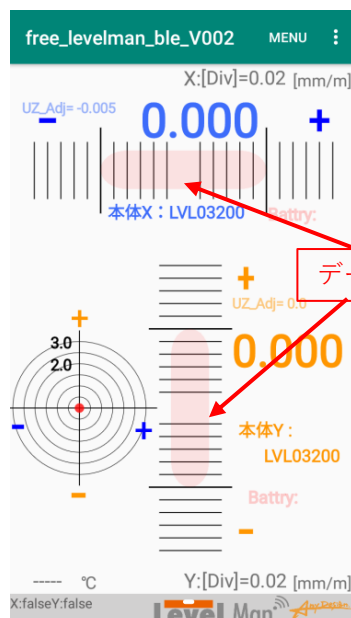
② データ表示 (微細傾斜：気泡管センシング)



データ表示 (大傾斜：Gセンサーセンシング)



データ表示 (データ通信断)

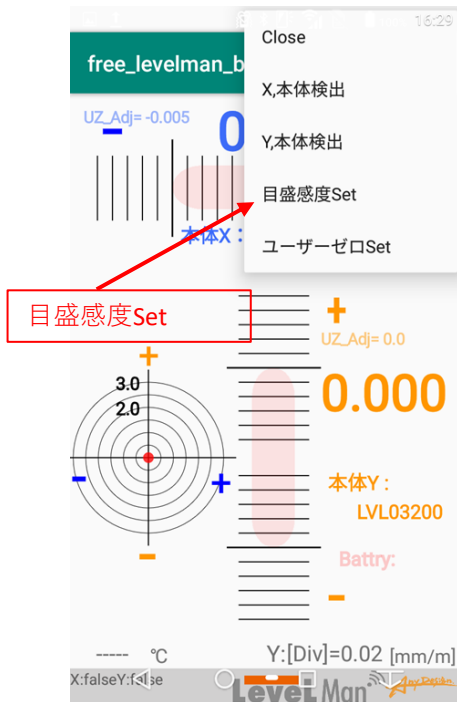


③ 目盛感度 設定

目盛感度設定はMain画面の気泡移動量を設定します。
これにより異なる感度の水準器の様に動作します。

本体のハードウェア仕様による分解能、測定範囲を変更するものではありません。

-1: MENU



-2: 設定



-3: 保 存

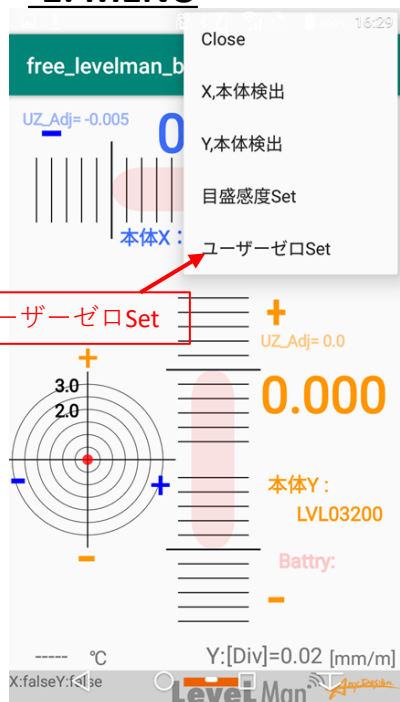


④ ユーザーゼロ 設定

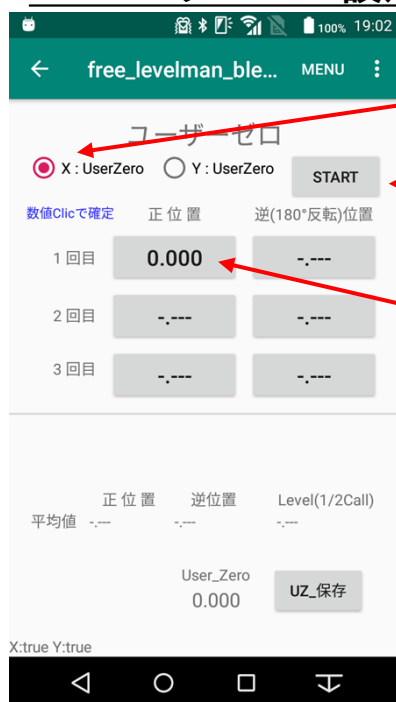
ユーザーゼロは本体のゼロ調整ズレ分を180度反転法により算出、保存します。これを基にMain画面の測定値を自動補正します。

設定時とMain画面で測定時の本体方向(正位置)を同一にしてください。
正位置方向が異なると誤った補正になります。十分ご注意ください。

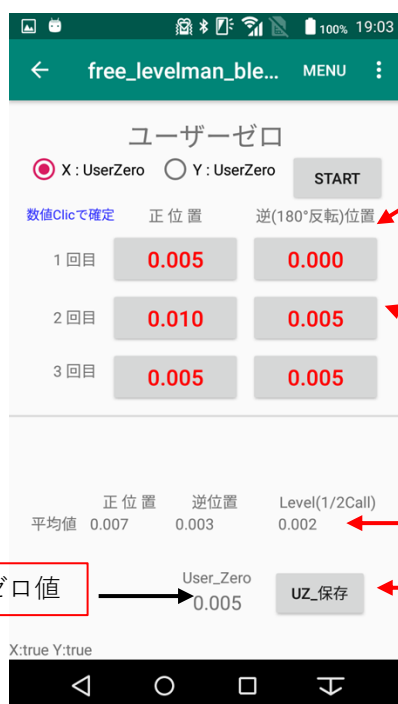
-1: MENU



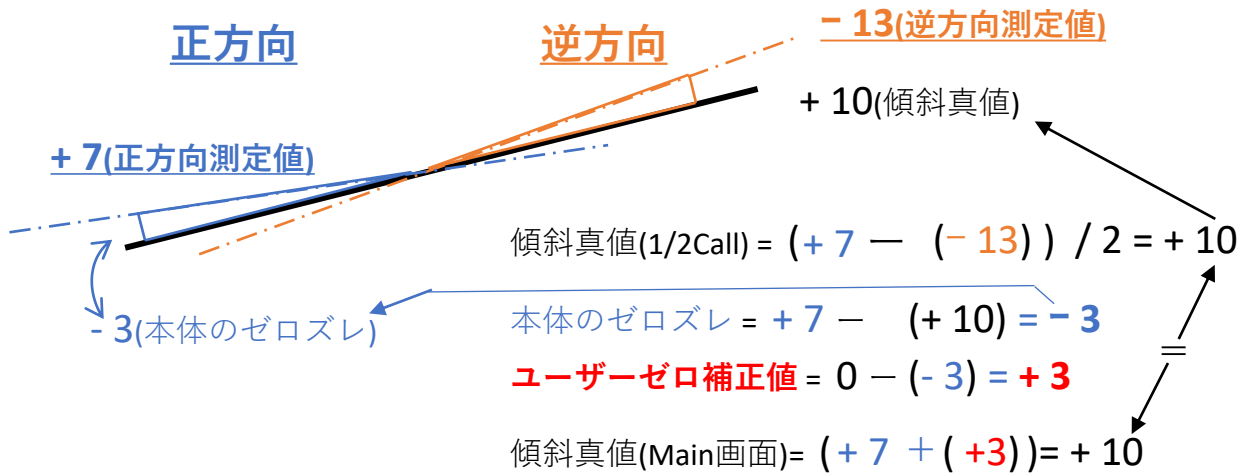
-2: ユーザーゼロ設定



-3: ユーザーゼロ保存



プラス傾斜時



マイナス傾斜時

